



注1：小中学生の保護者が回答。

注2：左図の利用率は家族などで共有しているものを含め、子どもが利用している機器の有無を集計。

注3：右図の所有率は自分専用の端末として子どもが所有している機器の有無を集計。

注4：タブレット、パソコンは学校から貸与されたものを含んで集計。

出典：小中学生ICT利用調査2022(訪問留置)